

Q 4歳の男の子がいます。家中あふれるおもちゃで困っています。何箱もあるおもちゃ箱から毎日いろんなものを出して遊んでいますが、片づけけないのですぐに散らかります。遊ばないものもたくさんあるので「捨てるよ」と言えば「ダメ」。増え続けるおもちゃはどうすればいいでしょうか？

A 各家庭には、「子供の年齢×100個」のおもちゃがあるといわれています。2歳なら200個、4歳なら400個というわけです。子供が小さい頃、嘘だと思って数えてみたら、付録や景品などの小さなおもちゃも入れると本当にありました。お子さんのおもちゃはもっとあるかもしれませんね。

「捨てるよ」と言う子供は必ず「ダメ」と言います。聞かないでこっそり捨てましょう。でも、お子さんが好きだったり愛着があったりするおもちゃは捨てるのはかわいそうです。そこでまずおもちゃ箱を点検し、いつも底の方にあるおもちゃは何かを探りましょう。いつも底、というの

増えるおもちゃ、どうすれば？



は使っていない証拠です。お母さんから見て、もう全然遊んでいないと思うものも捨てる候補になります。候補が見つければ、押し入れの奥にしばらく隠しましょう。何カ月たってもそのおもちゃのことを言わないときは、もう捨ててもいいと思います。

新しいおもちゃがやってくる時は何かを捨てることを伝え、捨てるものをお子さんに選ばせましょう。新しいものの魅力に負け、必ず決めてくれます。個数をそれ以上増やさないためには4歳からは、1つ買うと2つ捨てる、というルールがおすすめです。

お子さんがじっくり遊んだおもちゃは、お子さんの成長させ、それぞれが何かしらの役目を果たしています。捨てるときは、ぜひ感謝の気持ちも込めてくださいね。

おもちゃが増える原因は、なんだかんだ言いながら親が買っているからです。買わなくても勝手に増えるのがおもちゃ、くらいに思ってちよūdいいいですよ。

(い)どもコンサルタント)